

特別講演 2

「健康長寿の達成を目指した治療戦略」

金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 主任教授

古家 大祐 先生

わが国が直面している社会的課題である高齢化と飽食の時代にある今、著増しているメタボリックシンドロームや糖尿病などの代謝疾患、動脈硬化性疾患、慢性腎臓病、そして認知症を克服することが重要です。生体は様々な栄養応答シグナルによって恒常性を維持しています。しかし、加齢および過食による栄養応答シグナルの破綻が、上述した加齢に伴う様々な疾患を発症・進行させている可能性が考えられます。近年、栄養応答シグナルの若返り遺伝子であるサーチュインの活性化が、老化や過食によって生じる老化に伴う疾患のみならず、代謝疾患とそれによって引き起こされる動脈硬化性疾患、慢性腎臓病や認知症に対する新たな治療法として注目されています。本講演では、カロリー制限と SIRT1 を中心に、若返り遺伝子を目覚めさせるためにはと題してお話させていただきます。